

# しるく<sup>の</sup>ふくし

お困りごと  
なんでも  
ご相談ください  
☎25-5730



NO.94 JUL. 2023



## 特集：住民福祉こんだん会開催報告

### contents

- 02 特集 住民福祉こんだん会開催報告
- 04 特集 福祉学習の取り組み
- 06 令和5年度の予算と事業計画
- 08 きらりちゃん通信

- 09 つながり応援センターよろず
- 10 高島市共同募金委員会NEWS
- 11 相談事業のご案内／寄付金・寄付物品報告
- 12 市社協アクセスマップ



# 令和5年度 住民福祉こんだん会開催

令和5年5月12日から5月25日にかけて、住民福祉こんだん会を23会場で開催し、338人の参加がありました。

福祉こんだん会は、地域の福祉活動の中心となる区長・自治会長、民生委員児童委員・主任児童委員、福祉推進委員長等を対象として、「第三次地域福祉推進計画」と「福祉推進委員会活動」の説明を行い、福祉活動と防災活動の連携をテーマに意見交換をしました。

## 「あれから10年、備えはすすんでいますか」

平成25年9月台風18号水害から10年が経とうとしています。当時は、鴨川の決壊による床上・床下浸水、道路や橋の損壊、山間部で多数のけが崩れが発生するなど大きな被害もたらされました。

そうした中、福祉推進委員会活動として、日頃から見守り訪問活動により高齢者等の世帯を把握していた区では、夜間で雨の中という状況ではありましたが、全世帯に避難を呼びかけ、区民の安全を確保されました。

毎年、台風や大雨による風水害が発生していますので、日頃から災害への備えが本当に大切です。

## ◎ 防災活動について

「防災訓練は、消火活動が主でそれ以外はできていない。」

「地区防災計画を策定しようと考えている。」

「防災の出前講座をお願いしたい。」

「防災について一緒に考えてほしい。」などの声がありました。

## 福祉推進委員会活動

### 『つどい』『見守り』『助け合い』

3 **助け合い** 困りごとのお手伝い

2 **見守り** 気になる人の見守り

1 **つどい** 地域の身近な居場所づくり

## 普段からのつながりが大切！ = 福祉推進委員会活動

## ◎ 防災活動について

「『防災』と『福祉』が連携しているとは思わなかった。今後は、一緒に検討していこうと思う。」

「この活動（福祉推進委員会活動）がすごく大事だということがわかった。できることからやっていきたい。」

「子ども民生委員というのをつくり、子どもと一緒に地域の見守り活動を始めた。」

「ゴミを出せない人に対し、区の役員がサポートしていることもある。」

「高齢者だけでなく、すべての区民に福祉が必要と感じた。」

「区内でも情報の共有が必要と感じた。」

「専門職を交えて話し合う機会をもちたい。」

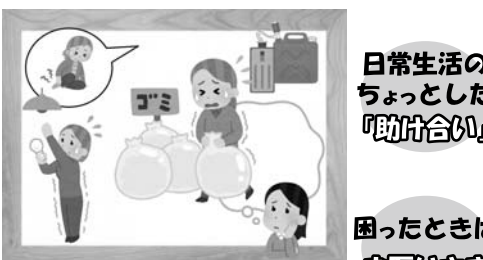
「高齢者が集まる場に子どもの交流もプラスできるといい。」

「高齢化が進み、動ける人が限られている中で、大事だとわかってても何から始めてよいかわからない。」

「他の区がどんな取り組みをしているのか知りたい。」

などの意見や要望等がありました。社協では、みなさんとともに考え、行動していきます。

## 助け合いは日常生活上の困りごとを地域で助け合うつながりづくり



お互いに 助け上手・助けられ上手 になりましょう

## 【ふくくの出前講座】

社協では、区・自治会などでつどいの場等を開催される場合には、「健康づくり」やボランティアによる演芸等さまざまな出前講座を用意しています。『防災』に関するメニューもあり、区・自治会の状況に合わせた内容を一緒に検討いたします。

## ■ 問い合わせ先

つどいの場づくり、見守り活動の仕方、出前講座や助成金の申請等どんなことでもお気軽にご相談ください。

## 【連絡先】

地域福祉課 2515730



(新旭)



(高島)



(安曇川)



(朽木)



(今津)



(マキノ)

ふだんの  
くらしの  
しあわせを  
みんなで  
かなえる



ヘルプマーク(※) 知っていますか？



※ヘルプマーク：外見からは援助や配慮を必要とすることがわからない方が、援助や配慮を受けやすいように、周囲に知らせるためのマークです。

身近な地域にいる人、今あるものについて知ることを目的に、自分たちが住んでいるまちを探検しました。自然とふれあいながらお店や施設をめぐり、初めての出会いに興味と関心が高まりました。

子どもたちの元気いっぱい「こんにちは」が、みんなを笑顔にしました。あいさつも大切な「ふくし」の取り組みです。

ふくしのまちづくりの役割として、子どもたちの出来ることはたくさんあります。



中川さんは、「車いすは、素敵なマシーン〜みんなとおなじ道を歩きたい〜」とお話をされました。

子どもたちの感想は

○まちで工夫しているところを探したい。  
○自分たちのことだけでなく、障がいのある人のことも考えたい。  
○いろいろな人と、みんなが幸せになる社会にしたい。



この絵本を読んだ子どもたちは、「私も勇気をだして声をかけよう」と感想を述べました。この絵本を全校で読んだ学校もありました。

子どもたちの感想は

○目が見えなくてもやればできるとがわかって、考え方がわかりました。ほくもいろんなことに挑戦してみます。

○「目が見えないことは不幸じゃない」と言われたことが、一番心に残りました。福祉のことをもっと知りたいと思いました。

松宮さんは、「目が不自由であってもできることはたくさんあるよ〜」と、この日はりんこの皮をむかれました。



みんなにやさしくて、みんなが使える「ユニバーサルデザイン」には、どんなものがあるのか、どんな人に役立つのか、また、自分たちは何ができるのか、子どもたちと一緒に探して考えました。

身の回りには、シャンプーのギザギザやトイレのマーク、スロープ、ノンステップバス、駅の改札口などたくさん「ユニバーサルデザイン」があることがわかりました。

「いろいろなデザインがあると、もっと暮らしやすくなる」という気づきがありました。

特集：福祉学習の取り組み

福祉学習は、住民の方が地域で福祉活動や話し合いを通して、「共に生きる力」を育み、主体的に「ふくしのまちづくり」に参加されることを促進する取り組みです。社協では、小中学校と連携した福祉学習、ふくしの出前講座、福祉推進委員会活動などを推進しています。小学校と連携した福祉学習では、子どもたちが、地域のこと、高齢者や障がい者などの方の福祉的な課題を知り、すべての人が幸せに暮らしていくことを考えることで、子どもたちの福祉活動への意識が高まることを目指しています。

今回は、子どもたちの福祉学習の一部を紹介します。

方針

令和5年度は、「あたたかなつながりを実感できる、みんなが主役のまちづくり」を地域ビジョンとする「第三次高島市地域福祉推進計画」の中間年度となることから、過去2年度の取り組みの評価、課題整理を行い、計画目標達成に向けて事業推進を図ります。

また、安定的な法人経営に向けて、年々厳しさを増す介護保険事業の収支改善を図るため、「介護保険事業経営計画」（令和5年度～令和9年度）に基づき、事業内容的に取捨選択する「選択と集中」に取り組み、新たな歳入の確保、更なる歳出の削減等を進め、事業経営の適正化を図ります。

事業実施にあたっては、事業を安易に継続するのではなく、利用者の安全、安心と自立支援につながるより質の高いサービス提供に努めます。

また、職員一人ひとりが、厳しい財政状況を十分に認識し、より高い事業効果を意識して、新たな公費財源の確保やファンドレイジング（資金調達）の視点も持ちながら、取り組みを進めます。

1 安心して暮らせる 支え合いの地域づくり

1. 第三次地域福祉推進計画の進行管理と評価
2. 生活支援コーディネーター事業
3. 生活困窮者支援等のための地域づくり事業
4. 区・自治会の福祉活動支援
  - ①区・自治会、福祉推進委員会の活動支援
  - ②ふくしのまちづくり助成金の交付
5. 住民福祉協議会の活動支援
  - ①地区ボランティアセンターの機能強化
  - ②ボランティア養成講座の開催
6. 住民参加の促進
  - ①ボランティア活動支援
  - ②福祉学習の推進
7. 災害支援体制の強化
  - ①災害ボランティアセンターの運営訓練
  - ②災害ボランティア活動連絡協議会の運営支援
8. 高島市共同募金委員会事務局の運営

2 制度の狭間・社会的 孤立の問題への対応

1. 生活困窮者自立支援事業
  - ①つながり応援センターよろずの運営
  - ②自立相談支援事業、家計改善支援事業
  - ③子どもの生活・学習支援事業
2. 地域福祉権利擁護事業・法人後見事業
3. 多機関協働事業
  - ①成年後見サポートセンター事業
  - ②権利擁護支援ネットワーク会議の運営
4. 総合相談事業
  - ①無料法律相談所の開設
  - ②高島市なんでも相談会の実施
5. 生活福祉資金貸付事業
6. 高島市福祉施設協議会の運営



令和5年度 主な事業

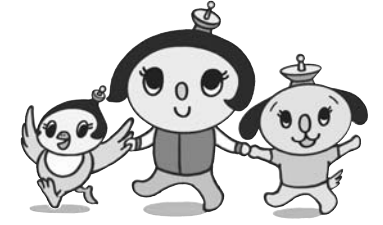
3 住み慣れた地域や 自宅で安心して暮らせる サービスを提供

1. 居宅介護支援事業
2. 訪問介護事業
3. 通所介護事業
4. 認知症対応型共同生活介護事業
5. 共用型認知症対応型通所介護事業
6. 小規模多機能型居宅介護事業
7. 障がい福祉サービス事業  
(居宅介護・重度訪問介護事業)
8. 福祉有償運送事業
9. 高齢者緊急一時保護事業
10. 家族介護教室
11. しふくの広場事業



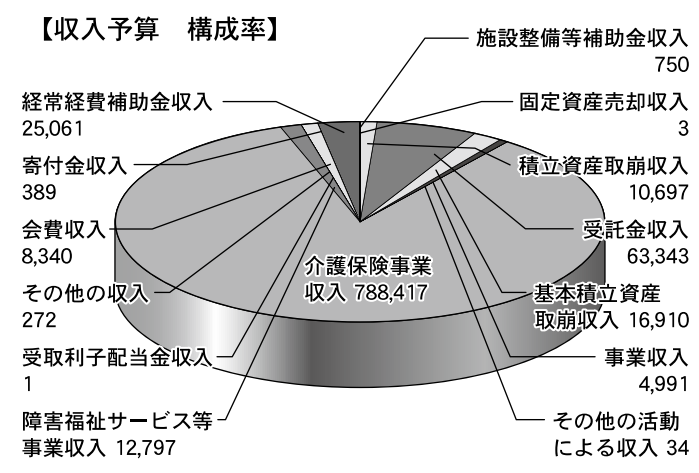
4 安定した法人運営と 地域から信頼される 組織づくり

1. 市社協の会務の運営  
(理事会、評議員会等)
2. 第三者委員会議の開催
3. 福祉人材対策の立案
4. 職員の資質向上と働きやすい職場づくり
  - ① 目標管理、人事考課の実施
  - ② 職員研修の実施
  - ③ 福利厚生 の 充実
  - ④ 社内報の発行
5. 指定管理施設、自施設の維持管理
6. 広報紙「しふくのふくし」の発行

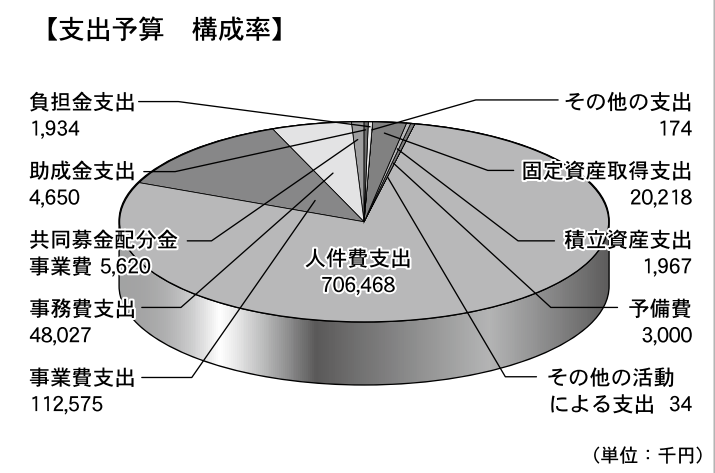


令和5年度 当初予算

収入の部 合計 932,005千円



支出の部 合計 904,667千円



社協会費を財源とする事業はこちら (令和5年度)

福祉推進委員会活動の支援 (活動助成金等)	4,650
広報紙「しふくのふくし」発行、無料法律相談の実施、住民福祉こんだん会の開催など	3,690
合計	8,340

(単位：千円)

# 「～笑顔を運ぶお手伝いを・・・～」 やさしさあふれる 笑顔が「きらり」



このまちでともに暮らすあなたの笑顔のために、あなたの思いを大切にしたい介護サービスを『4つのきらり』とともにお届けしています。

## ① あなたの“きらり”

意見箱の設置やアンケートで、「自分の思いを聞いてもらえることが嬉しい」、「とにかくここにきて、人とおしゃべりすることが楽しい」、「自分の役割があることが嬉しい」などの利用者のお声をいただきます。

私たちは、そんな『あなたの“きらり”』をお手伝いします。



## ② 家族の“きらり”

「退院して半年、住み慣れた我が家で、家族とともに過ごすことがこんなにも回復への治療になるのかと感じています。いつもの景色と皆さんにまもられて・・・」

利用者のご家族からそんなお声をいただきました。

心や体の負担が少しでも軽くなり、みんなが笑顔で過ごせる、私たちは、そんな『家族のきらり』を支えます。



## ③ 地域の“きらり”

地域に出向き、「介護の出前講座」を行っています。

皆さんから、「介護が必要になったとき、どうしたらいいのかわかった」などのお声をいただきました。

私たちは、そんな『地域のきらり』をお届けします。



## ④ スタッフの“きらり”

「みなさんと一緒にいることが幸せ」と感じる瞬間をたくさん見つけられるよう、また、お互いが心の通い合うひとときを過ごせるように

私たちは、『スタッフのきらり』を磨いていきます。



# 一人で悩んでいませんか？ 困りごとを一緒に考えます

さまざまな事情により生活に困窮する人を支援するため、市内には高島市自立相談支援機関「つながり応援センターよろず」や「湖西地域働き・暮らし応援センター」が開設されています。

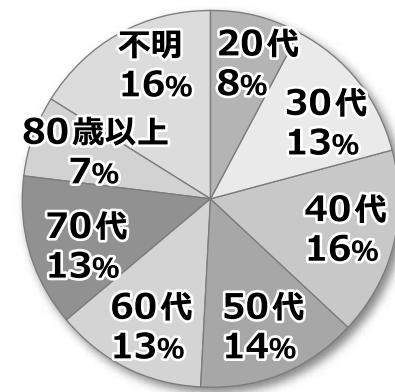
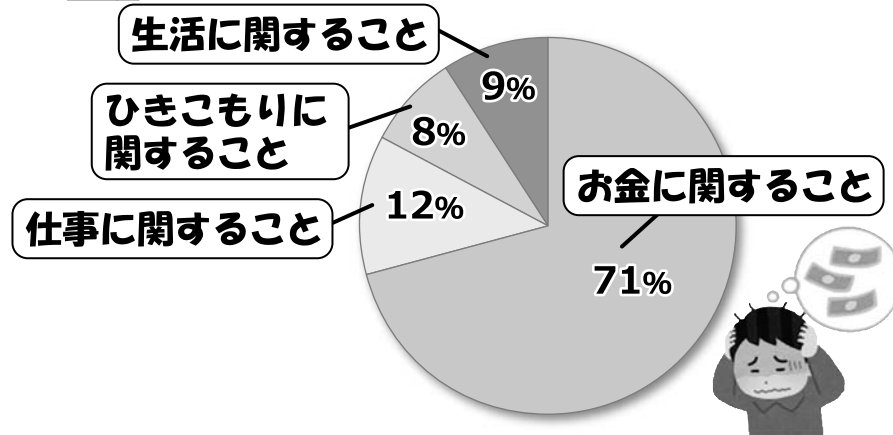
社協では、「つながり応援センターよろず」の窓口として、幅広い年齢層のご本人やご家族、周りの方から生活全般にわたる相談を受け、生活やお金に関することなどの困りごとを相談支援員がお聞きし、問題の解決や生活の再建に向け、一緒に考えています。

一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。



### 令和4年度の相談内容

### 相談者の年代



### 生活やお金に関すること

- 家計が上手く管理できない
- 借金や滞納がある
- ひきこもりの家族がいる
- どこに相談すれば良いのかわからない など

### つながり応援センターよろず

電話：25-5750

高島市新旭町北畑 45-1  
(新旭総合福祉センターやすらぎ荘内)

### 仕事に関することは、

### 「湖西地域働き・暮らし応援センター」へ

電話：22-3876

高島市今津町住吉 2丁目 11番 2  
(地域生活支援センターほろん内)

# Information

## 寄付物品報告

(敬称略 令和5年1月～令和5年5月受付分)

マキノ ●落合増夫……………切手・ハガキ  
安曇川 ●匿名……………もち米(玄米)30kg

## 寄付金報告

(敬称略 令和5年1月～令和5年5月受付分)

安曇川 ●本庄佛教会……………金一封  
高島 ●鉄屋商事株式会社……………300,000円

一緒に働きませんか!!

## 職員募集中

高島市社協では、フルタイムやパート勤務の職員を募集しています。

- 介護職員(未経験可)
- 相談支援員

詳しくはハローワークの求人票をご覧ください。



なお、求人票は高島市社協のホームページまたは、下記のQRコードから確認いただけます。

【問合せ先】 ☎36-2001(市社協 総務課)

※上記以外の職種も募集しています。

下記のQRコードより求人票ページにアクセスできます。



応援します!  
湖西の  
アール  
プロジェクト

今号の表紙

寺井 武志(てらい たけし)

「無題」(部分) 2022年  
厚紙、色鉛筆、300×398mm

協力: 社会福祉法人 虹の会  
アートサポートたかしま



## 法律相談

無料

弁護士による問題解決に向けての助言です。同一事案での継続相談はできません。また、事案に利害関係のある人が、既に担当の弁護士に相談されている場合も相談はできません。(要予約・先着6名まで)

【日時】8月22日(火) 午後1時30分～午後4時30分

【会場】高島市勝野680番地(高島総合健康福祉センター)

【予約受付日】8月8日(火) 午前8時30分～

☆相談時間は30分。相談料は無料です。

【申込先】 ☎25-5720(市社協 相談支援課)

## 家族介護教室のご案内

無料

家族を介護されている方、介護に関心をお持ちの方など、参加をお待ちしています。

【日時】9月21日(木)

午後1時30分～午後3時30分

【内容】介護経験談 ～認知症の母親を介護して～

講師: 認知症の人と家族の会 滋賀県支部

森上 真則 氏

【会場】安曇川保健センター すこやかルーム

【申込締切】9月20日(水)

【申込先】 ☎36-8222(市社協 在宅福祉課)

FAX 36-2023

## 滋賀県レイカディア大学 第45期学生募集

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者が新しい知識、教養や技術を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援するため、滋賀県レイカディア大学を開設しています。

【入学資格】

60歳以上で県内に居住または勤務している方

【修業期間】

2年間(令和5年10月～令和7年9月まで)

【入学願書受付】

令和5年7月31日まで

【授業料】

年間 50,000円(教材費等は別途自己負担)

【募集定員と問合せ先】

○草津キャンパス 145名 5学科

☎077-567-3901

○彦根キャンパス 70名 3学科

☎0749-21-6333

赤い羽根

## たかしま見守り募金

令和4年度  
実績額は

1,477,322円でした



見守り訪問の様子



腕章をつけて  
訪問活動

「赤い羽根たかしま見守り募金」は、少子高齢化や孤立が進む地域課題の解決に必要な見守りネットワーク活動を下支えする財源を生み出すためのテーマ型募金です。

募金をいただいたみなさまはもとより、募金百貨店プロジェクトをはじめ様々な形でご協力をいただいた企業、商店のみなさまに心よりお礼申し上げます。

この「赤い羽根たかしま見守り募金」は、区・自治会が実施される見守りネットワーク活動に助成しています。

## 滋賀県共同募金会の助成を受けて車両を購入しました



滋賀県共同募金会から『令和4年度 赤い羽根共同募金「滋賀の町を良くするしくみ」助成』を受けて、地域福祉を推進するための車両1台を購入しました。

## 社協会費のお願い

社協では、地域福祉を推進するため、会費を財源として、地域のつながりづくりや生活を守り、豊かな人間関係を育む活動に取り組んでいます。

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■会費

1世帯あたり 千円

■主な使いみち

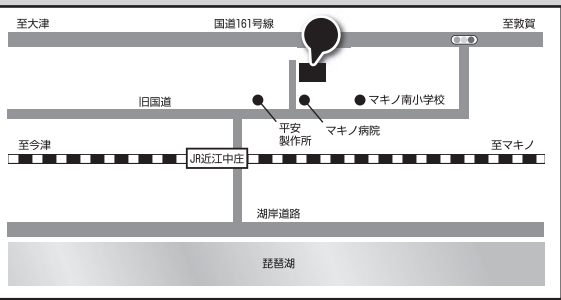
- 福祉推進委員会の活動支援
- 無料法律相談の実施
- 福祉学習や出前講座の実施
- 住民福祉こんだん会の実施
- 広報紙「しぶくのふくし」の発行



〒520-1822  
 マキノ町新保1095番地  
 在宅介護サービスセンター  
 「はあとふるマキノ」内

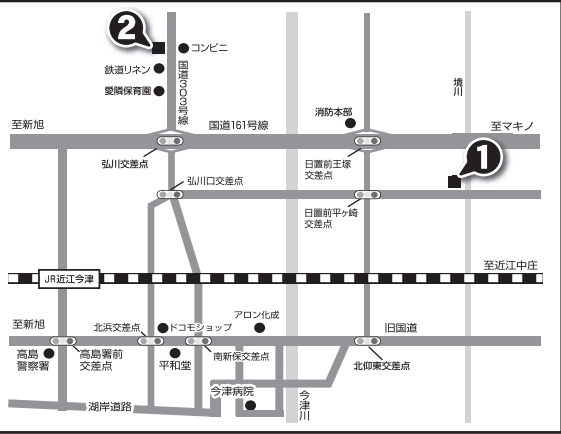
■きらりマキノ  
 ↳通所介護  
 TEL 27-1700 FAX 27-8058

■グループホームはあとふるマキノ  
 ↳認知症対応型共同生活介護  
 ↳共用型認知症対応型通所介護  
 TEL 27-1823 FAX 27-8058



① 〒520-1602  
 今津町桂830番地1

■きらり今津北  
 ↳居宅介護支援  
 ↳通所介護  
 ↳訪問介護・福祉有償運送  
 TEL 22-8211 FAX 22-8212



② 〒520-1613  
 今津町上弘部438番地2

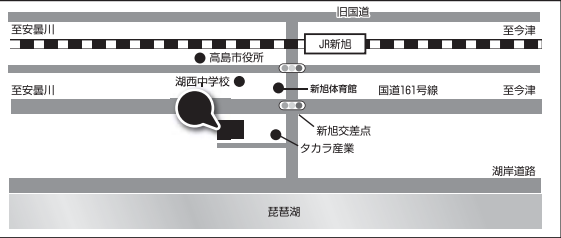
■きらり今津  
 ↳通所介護  
 TEL 22-8179 FAX 22-8180

■えがお屋本舗上弘部店  
 ↳小規模多機能型居宅介護  
 TEL 28-7525 FAX 22-8180

〒520-1521  
 新旭町北畑45番地1  
 新旭総合福祉センター  
 「やすらぎ荘」内

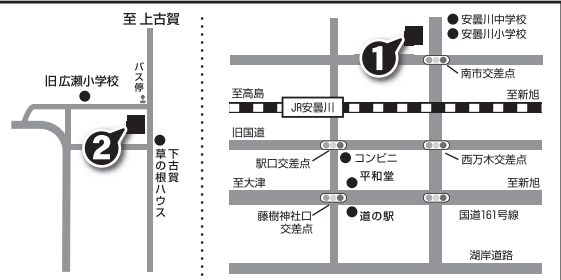
■地域福祉課  
 TEL 25-5730 FAX 25-5177

■相談支援課  
 TEL 25-5720 FAX 25-5177  
 ↳つながり応援センターよろず  
 TEL 25-5750 FAX 25-5177



① 〒520-1217  
 安曇川町田中555番地  
 安曇川デイサービスセンター内

■きらり安曇川  
 ↳通所介護  
 TEL 32-2133 FAX 32-3534



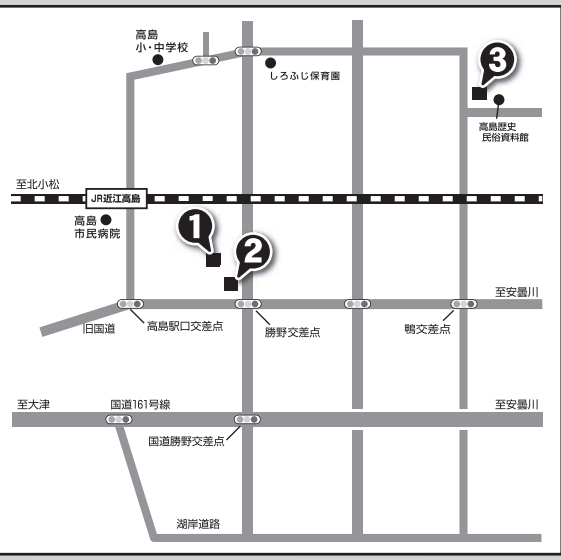
② 〒520-1202  
 安曇川町下古賀1255番地

■えがお屋本舗下古賀店  
 ↳小規模多機能型居宅介護  
 TEL 20-1352 FAX 20-1791

① 〒520-1121  
 勝野680番地  
 高島総合健康福祉センター内

■在宅福祉課  
 TEL 36-8222 FAX 36-2023

■きらり高島  
 ↳居宅介護支援  
 ↳通所介護  
 TEL 36-1998 FAX 36-2023  
 ↳訪問介護・福祉有償運送  
 TEL 36-8222 FAX 36-2023



② 〒520-1121 勝野215番地  
 高島市役所高島支所2階

■総務課  
 TEL 36-2001 FAX 36-2019

③ 〒520-1111  
 鴨2212番地

■えがお屋本舗宿鴨店  
 ↳小規模多機能型居宅介護  
 TEL 20-1112 FAX 20-1114

〒520-1401  
 朽木市場593番地1

■グループホームはあとふる朽木  
 ↳認知症対応型共同生活介護  
 TEL 38-8000 FAX 38-8001

